

事業系一般廃棄物排出実態調査の実施について

1. 調査目的

- 平成 28 年 3 月に策定した「第 3 次堺市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」における新たなごみ減量目標の達成に向けて、事業系ごみの業種別の特色、発生抑制・再生利用の可否など、その排出実態を詳細に把握することで、第 3 次計画の進捗状況及び施策効果の検証、今後の適切な事業系ごみの減量化・リサイクル施策の検討に資すること。

2. 調査内容

- 調査会社への委託により、事業系ごみの組成分析調査（サンプリング、分類・計量、集計）等を実施する。

【調査対象】

継続ごみ申込事業所及び許可業者収集事業所から約 160 事業所程度

【調査概要】

- ・継続ごみ申込事業所及び許可業者収集事業所から、所在地・業種（約 25 業種）・排出量等を考慮して調査対象候補事業所を約 1,000 件選定。
- ・その後、上記候補事業所の収集業者への排出状況等の確認や現地調査、候補事業所への協力依頼を経て、調査対象事業所を約 160 件選定
- ・調査会社にてサンプリング、分類（概ね 150～200 項目程度）・計量等作業を実施
- ・計量等の結果を基に、市全体及び業種別・規模別の事業系ごみ組成を集計・分析

3. 今後のスケジュール（予定）

～平成 28 年 9 月	調査対象事業所の確定
平成 28 年 10～11 月頃	サンプリング、分類・測定作業 ※期間内の約 3 週間程度で作業を実施
平成 29 年 3 月	調査結果の取りまとめ、公表